

## 人財強化に至る経緯について

弊社はまだ好調であった平成17年辺りから、売上の安定化を目指して事業の多角化を図っていましたが、新規事業が実を結ばぬまま、平成20年9月のリーマンショックの影響も重なり、平成24年12月に民事再生の申し立てに至りました。

お取引の有った金融機関殿、仕入業者殿に多大なご迷惑と、多くのお客様にご心配をお掛け致しましたが、御取引先各位のご寛容とご理解を頂き、事業を継続して参る事ができました。

その後は改めて本業の機械製造に専心した事、関連業界の景況が良くなってきた事も追い風となり、業績は徐々に回復、再生計画に沿って弁済も履行し、平成28年11月、大阪地方裁判所より再生手続を終結するとの決定を頂きました。

直近では従来の自動車部品業界、ばね業界向けの売上に加えて、半導体業界の活況も重なり、社内の工程も慌ただしくなりましたので、改めて社内の人財強化を行う事を決めた次第です。

### 売上の推移

